

議案書

一般社団法人 システムイノベーションセンター 2020年度第1期定時社員総会

開催日時 2020年2月12日(水) 17:30~18:00

開催場所 住友不動産新宿グランドコンファレンスセンター
5F ルーム K

2020年2月12日(水)
提案者 理事・松本隆明

議題1：2019年度事業報告（案）及び同決算書（案）の承認の件【第1号議案】

報告、審議・決議すべきこと：

2019年度事業報告と同決算書の決議

事由（報告、審議・決議が必要な理由）：

定款第39条、第40条にもとづき、事業報告に関わる事項を報告し報告内容を決議する。

- ・事業報告書
- ・決算報告書 貸借対照表、正味財産計算書、附属明細書

添付資料：

- 1a) 2019年度事業報告書
- 1b) 決算報告書(貸借対照表)
- 1c) 決算報告書(正味財産計算書)
- 1d) 決算報告書(附属明細書)

以上

空白ページ

第1期事業報告

期間 2019年1月8日～2019年12月31日

目次

- | | | |
|-----------------------------|---------------|----------|
| 1. 総会 設立総会(3/1), 臨時総会(6/13) | 2. S I Cフォーラム | 3. 実行委員会 |
| 4. 人財育成協議会 | 5. 分科会 | 6. 産学交流会 |
| 7. ニュースレター発行 | 8. 情報発信 | 9. 理事会 |
| 10. 会員状況 | | |

1. 総会

1.1 S I C設立総会

設立総会を開催し、終了後に設立記念シンポジウムを開催した。

日時 2019年3月1日(金) 13:00～13:30

会場 ベルサール新宿グランドコンファレンスセンター

◎シンポジウムプログラム

14:00-14:10 主催・共催者代表挨拶

SIC 代表理事・センター長 齊藤 裕 (ファナック株式会社 副社長執行役員)

横幹連合会長 北川 源四郎 (東京大学 数理・情報教育研究センター 特任教授)

14:10-14:30 来賓ご挨拶

内閣府 大臣官房審議官(科学技術・イノベーション担当) 佐藤 文一様

(内閣府 大臣官房政策統括官(科学技術・イノベーション担当) 赤石 浩一様代理)

経済産業省 商務情報政策局長 西山 圭太様

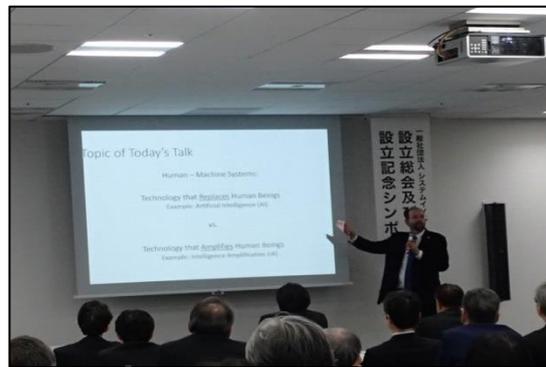
14:30-15:20 セッション1 基調講演(英語による講演通訳なし)

タイトル: Intelligence Amplification in Human-Machine Systems

講師: Gill Pratt, Ph.D. Toyota Research Institute (TRI), CEO

(兼) トヨタ自動車株式会社 フェロー

◎ シンポジウム結果 申込者数116名 参加者数112名。



1.2 臨時総会 2019年6月13日 定款変更(理事の定員数等の変更)が総会で承認された。

日時 6月13日(木) 15時～17時

会場 株式会社構造計画研究所 9F アセンブリーホール

2. S I Cフォーラム開催 結果

会場 住友不動産新宿グランドコンファレンスセンター5F

開催	日時	テーマ・講師
第1回	2019年4月12日 14:00～14:45	・「フードシステムのイノベーションとチェーン構築」 齊藤 修 氏（千葉大学名誉教授）
第2回	2019年5月16日 14:00～14:45	・「第四次産業革命におけるドイツの動向と日本の課題 ーシステムの考察ー 講師：水上 潔 様 ロボット革命 イニシアティブ 協議会（R R I）産業用 I o T 統括
第3回	2019年6月26日 13:00～16:00	・「三井不動産の目指す街づくり ～柏の葉スマートシティでの取り組み～」 講師 加藤智康様 三井不動産株式会社 執行役員 ・「分散協調型エネルギーマネジメントシステム構築 を指して」 講師 藤田 政之様 東京工業大学 教授 ・「スマートモビリティ ー 自動車と5G」 講師 眞鍋了様 KDDI 株式会社シニアディレクター
第4回	2019年8月8日 14:00～17:00	・「5G時代に向けたドコモの取り組みと目指す世界」 講師 石丸 浩 様 株式会社 NTT ドコモ ・「ローカル5Gのインパクト」 講師 田丸喜一郎 様 一般社団法人 WSN ATEC 理事長 ・5Gによるビジネス変革の実現に向けて 講師 安田 真 様 富士通 戦略企画本部
第5回	2019年9月20日 13:30～16:30	・「ISO/IEC システムズ・アプローチで、スマート・ビジネスを！ ～ JSCA ユースケース勉強会から ～」 講師 万仲 豊様 NEDO 主査 ・産業アーキテクチャの設計力強化に向けた政府の取組 講師 河野 孝史様 IPA グループリーダ
第6回	2019年10月29日 16:00～17:30	・DX-Ready を実現する日本のエコ化構想 講師 浦川 伸一 様 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 取締役 常務執行役員
第7回	2019年11月27日	・貿易分野に見るブロックチェーン技術の真価 ～課題と今後について～ 講師 赤羽 喜治様 株式会社 NTT データ 部長 ・オペレーション管理と経営システムの構築 講師 松尾博文様 神戸大学経営学研究科教授

第8回	2019年12月17日 15:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・社会実装段階に入った「地産地消」のIoT 講師 和歌山大学 教授 秋山演亮様 ・鉄道システムにおける防災 講師 松本 雅行 様 元 東日本旅客鉄道株式会社 執行役員
-----	----------------------------	--

3. SIC 実行委員会

3. 1 開催

7回開催した。

実行委員長 理事 松本隆明

会場は 住友不動産ベルサールルーム。原則としてS I Cフォーラム終了後に開催

開催回数	開催日時	内 容
第1回	2019年4月12日 15:00～16:00	・委員会運営に関する意見交換
第2回	2,019年6月26日 16:00～17:00	・スマートモビリティ分科会の設置について ・業務実行委員の選出について
第3回	2019年7月26日 14:00～16:00 (事務所 貸会議室)	・産学交流会の進め方について ・業務実行委員の役割確認と業務フローについて
第4回	2019年8月20日 13:30～14:30	・スマートマニュファクチュアリング分科会について ・産学交流会の進め方などの前回議題の延長
第5回	2019年9月20日 17:00～18:00	SIC塾の実施について 企業の課題を探るアンケートの実施について
第6回	2019年11月27日 17:00～18:00	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成協議会企画のシステム塾 ・人財育成大綱について ・システム塾 実施結果レポート) ・システム塾アンケート結果の紹介 ・企業の課題の抽出結果（中間報告）について ・外部団体との連携について ・トヨタとの共同研究について ・実施状況報告と次年度の事業計画・予算について
第7回	2019年12月17日 17:10～18:10	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会開催結果報告 ・第2期SIC総会・産学交流会の同時開催について ・システム化人財育成の基本方針 ・SIC分科会運営細則規程の改定について ・次年度の事業方針について

4. 人財育成協議会

人財育成協議会 主査 S I C 副センター長 木村英紀

10 回に亘り協議会を開催し、S I C の人財育成の基本方針を完成させた。

4. 1 人財育成協議会開催結果

回数	日時	会場	内容
第 1 回	2019 年 2 月 15 日	S I C 事務所 貸会議室	意見交換
第 2 回	2019 年 5 月 13 (月) 13:00~15:00	損保ジャパン日本興亜 本社会議室	SIC における人材育成 の大綱について
第 3 回	2019 年 5 月 29 日		
第 4 回	2019 年 7 月 1 日 (月) 10:00-12:30	政策研究大学院大学大学 4 階 F 会議室	最適化講習会 SIC の人材育成大綱
第 5 回	2019 年 7 月 30 日 15 時~17 時	政策研究大学院大学大学 4 階 F 会議室	システム塾 企画資料検討
第 6 回	2019 年 8 月 30 日 15:00~	政策研究大学院大学大学	
第 7 回	2019 年 9 月 30 日 15:00~17:00	政策研究大学院大学大学 4F 会議室	システム塾開催検討 最適化講習会実施要領 モデリング講習会検討
第 8 回	2019 年 10 月 23 日 15:00~17:00	政策研究大学院大学大学 4F 会議室	システム塾開催準備
第 9 回	2019 年 11 月 15 日	政策研究大学院大学大学	システム塾実施結果
第 10 回	2019 年 12 月 16 日	政策研究大学院大学大学	1. 第二回システム塾 開催について 2. モデリング講習会に ついて 3. 基本方針の最終的な 確定 4. 経営者のシステム 教育の教育

4. 2 システム塾

11 月 5 日、6 日システム塾を開催。会場は、政策研究大学院大学 会議室 A~C。

参加者数 28 名。

1) 開催の狙い システム人財の育成を目的としたファシリテーション型の対話型塾。

2) 実施結果

ファシリテーターの後藤氏から全受講生に対し、事前に行ったアンケート結果の傾向、まとめの

共有が行われた。受講生には各社におけるDX推進担当を募ったこともあり、影響力、人間関係構築力、戦略的思考力といった資質において特徴的なパターンが観察された。また、受講者から事前にレポートとして提出されたシステムイノベーションに関する感想や意見から興味領域を定量的に抽出することで、受講生総体としての興味分野を共有することができた。今後、システム塾受講生に関する情報を蓄積していくことにより、DX推進に必要な人財の傾向や素養について、SICにおいて理解が深まりプログラムの向上が期待される。

3) 開催プログラム

システム塾のプログラム構成

1 日目
開催挨拶
オリエンテーション
情報提供1 「システムイノベーションとは？」
事前アンケートのレビュー
グループワーク① アイスブレイク(自己紹介、チーム名定義)
情報提供2 「システムで解決すべき6つのテーマの提供と概要説明」
グループワーク② システム思考の青写真を描くための方針決めディスカッション
グループ別発表(前編)
まとめ

2 日目
オリエンテーション
情報提供3 「システム科学技術の概念体験会」
グループワーク③ フィールドワーク
グループ別発表(中編)
グループワーク④ システムイノベーション実践の青写真作成
グループ別発表(後編)
まとめ



センター長挨拶



副センター長講演



ワークショップの様子 1



ワークショップの様子 2

5. SIC 分科会

3 分科会が活動中。1 分科会は準備段階。

1) スマートフードシステム分科会 主査 東京農工大 澁澤 栄 特任教授

分科会事務局 杉原氏 小平氏

会場 東京農工大 府中キャンパス 5 号館

開催	日時	内容	備考（講演等）
第 1 回	2019 年 7 月 3 日 14:00~16:00	・分科会活動方針の確認 ・討議	
第 2 回	2019 年 11 月 13 日	農研機構の動向確認 講演 討議	オイシックス・ラ・大地 物流部門 奥田様 講演テーマ フードチェーン の仕組み紹介
第 3 回	2019 年 12 月 13 日	講演 討議 政策面におけるスマート ト農業、スマートフード チェーンに関わる課題、 現状認識について討議。	・農林水産省大臣官房 課長補佐 伊藤圭様 ・講演テーマ 「データを駆使したスマート 農業の実現とスマートフード チェーンに向けた展開」

2) システムヘルスケア分科会 主査 東京大学 山本義春 教授

分科会事務局 事務局は（株）ソビーと東大で分担

会場 東京大学 本郷キャンパス 教育学部棟

開催	日時	内容	備考（講演等）
第 1 回	2019 年 8 月 28 日(水) 15:30~17:30	分科会発足の主旨説明 意見交換	
第 2 回	2019 年 10 月 31 日(水)	討議 テーマ:「パーソンドリ ブン ヘルスケアデー タ流通の現状課題と将 来ビジョン」	・講演 1 : MyData からみるデ ータ流通の将来 一般社団法 人 MyDataJapan 常務理事 伊藤 直之様 ・講演 2 : ヘルスケアデー タ流通の課題 一般財団法人 日本情報経済社会推進協会 常務理事 坂下 哲也様
第 3 回	2019 年 11 月 29 日(金) 16:30~18:00	人生 100 年時代のヘル スケアづくり構想&PoC 企画案検討	

議題 1 添付 1a

一般社団法人システムイノベーションセンター（S I C） 第 1 期事業報告

- 3) システムモビリティ分科会 主査 東京大学 西成活裕 教授
 分科会事務局 テクノバ
 会場 東京大学 本郷キャンパス

開催	日時	内容	
第 1 回	2019 年 11 月 18 日	勉強会 意見交換	国際物流における情報通信技術の可能性 講師：日本郵船株式会社 NYK デジタルアカデミー 石澤直孝様
第 2 回	2019 年 12 月 23 日 13:00～15:00	勉強会 意見交換	SIP スマート物流サービスの取組み 講師 SIP スマート物流サービス 管理法人 奥住 智洋様

- 4) スマートマニュファクチュアリング分科会 主査 東京大学名誉教授 木村文彦氏
 R R I（ロボット革命イニシアティブ協議会）側で準備中

6. 産学交流会

学術協議会主査 東京大学 吉村 忍教授

住友不動産新宿グランドコンファレンスセンター 5Fで開催。

開催	日時	講師
第 1 回	2019 年 5 月 30 日 15:00～17:00	・「学（学術協議会委員）」からの話題提供 システム構築の学術とその応用 学術協議会メンバーの活動紹介を行った。 神戸大学 松尾先生 東京工大 藤田先生 東大 青山先生 成蹊大学 池上先生 政策研究大学院大学 土谷先生 東京農工大 澁澤先生 千葉商科大学 寺野先生
第 2 回	2019 年 8 月 20 日 15:00～17:30	・学からの話題提供 「大都市重要インフラのレジリエンス」 東京大学 古田一雄 教授 ・企業から 3 社発表 日立、東芝、損保ジャパンシステムズ
第 3 回	2019 年 10 月 30 日 13:30～17:00	・学から システムの記述と分析によるシステムデザインとマネジメント 東京大学 青山和浩 教授 ・企業から 2 社（デンソー 三菱重工業）発表

7. ニュースレター発行

SICニュースレターを7号発行した。資料はS I C HPで閲覧可能。

URL : https://sysic.org/center_activity_cat/sic_letter

発刊号数	発行日	主な掲載記事（論説等）
Vol. 1. 1 (創刊号)	2019年5月27日	・就任挨拶 センター長 齊藤 裕 ・「システムイノベーションとは何か? (I)」 副センター長 木村英紀
Vol. 1. 2	2019年6月28日	・「システムイノベーションとは何か? (2)」 副センター長 木村英紀
Vol. 1. 3	2019年7月31日	「オペレーションズ・マネジメント (OM) : OMで今、何ができるか。」 学術協議会員 神戸大学教授 松尾博文氏
Vol. 1. 4	2019年8月27日	「DX推進を握る3つのキー」 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 取締役常務執行役員 浦川 伸一氏 S I C理事
Vol. 1. 5	2019年9月30日	「知の総合と事実情報 —文理融合型のシステムイノベーション—」 奥 雅春 様 (株式会社 smart-FOA 代表取締役社長)
Vol. 1. 6	2019年11月3日	「DXは日本企業に自己革新を求めている」 富士通株式会社 シニアフェロー 宮田一雄氏 S I C実行委員
Vol. 1. 7	2019年12月4日	「いつか来た道 -人工知能ブームとシステム技術-」 千葉商科大学 教授 寺野隆雄氏 S I C実行委員

8. 情報発信

センターのHPを構築。海外版も下期に完成して、情報発信基盤が完成した。
また、会員向けメーリングリストを整備して会員向けの情報発信の環境整備を行った。

8. 1 国内向け情報発信のツールとしてS I CのHPを開設。

- ・会員専用サイトに注力 S I Cフォーラム資料 分科会資料等を会員向けに公開
- ・センターの活動やニュースレターを一般公開
- ・分科会活動の会員募集案内を公開中



8. 2 海外向け情報発信

海外向けWebとして構築した。今後のS I Cの海外向け情報発信の基盤とする。



9. 理事会開催及び役員名簿

- ・理事会開催 5回 開催した
 - 第1回 2月18日 理事 3名
 - 第2回 5月16日 理事 3名
 - 第3回 6月13日 理事15名 12名方が理事に就任された。
 - 第4回 見直し理事会（メール審議）10月開始～12月に完了し、理事全員が議案を承諾。
 - 第5回 12月11日 ダイワロイネットホテル会議室で開催

- ・S I C理事会の体制 理事15名 監事1名

区分	氏名	所属	役職
代表理事	齊藤 裕	センター長 ファナック株式会社	副社長執行役員
理事	木村 英紀	副センター長 早稲田大学	招聘研究教授
理事	松本 隆明	実行委員長 独立行政法人 情報処理 推進機構	顧問
理事	浦川 伸一	損害保険ジャパン日本興亜株式会社	取締役常務執行役員
理事	木谷 強	株式会社 NTT データ	取締役常務執行役員 CTO
理事	ギル・プラット	トヨタ・リサーチ・インスティテュート・ インク	CEO（兼）トヨタ自動車(株)エグゼ クティブフェロー
理事	島田 太郎	株式会社東芝	執行役常務 コーポレートデジタ ル事業責任者
理事	谷崎 勝教	株式会社三井住友銀行	専務執行役員
理事	服部 正太	株式会社構造計画研究所	代表執行役社長
理事	人見 光夫	マツダ株式会社	シニアイノベーションフェロー
理事	中川路 哲男	三菱電機株式会社	三菱電機株式会社 開発本部 役 員技監
理事	古田 英範	富士通株式会社	代表取締役副社長（兼）CTO/CIO （兼）株式会社富士通研究所 代表 取締役社長
理事	森 敬一	KDDI株式会社	取締役執行役員専務 ソリューショ ン事業本部長
理事	久間 和生	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合 研究機構	理事長
理事	吉村 忍	東京大学大学院工学系研究科	教授・産学連携担当副学長
監事	白井 俊明	横河電機株式会社	シニアアドバイザー

10. 会員の状況

2019年12月31日の会員の状況は下記の通り。

正会員 30社、個人会員 8名 学術会員 35名

	正会員	個人会員	学術会員
入会	32	8	35
退会	2	0	0
2019年12月31日現在	30	8	35

注記：正会員2社 12月末に退会

・会員リスト（2019年12月31日 現在）

順不同

	会員企業名		会員企業名
1	NTT コミュニケーションズ株式会社	16	株式会社三菱 UFJ 銀行
2	NTT コムウェア株式会社	17	株式会社三井住友銀行
3	KDDI 株式会社	18	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
4	S C S K株式会社	19	帝人ファーマ株式会社
5	株式会社NTT データ	20	デンソー株式会社
6	株式会社NTT ドコモ	21	トヨタ・リサーチ・インスティテュー ト・インク
7	株式会社構造計画研究所	22	日鉄ソリューションズ株式会社
8	株式会社コージェントラボ	23	東日本旅客鉄道株式会社
9	株式会社JSOL	24	ファナック株式会社
10	株式会社ソビー	25	富士通株式会社
11	株式会社テクノバ	26	マツダ株式会社
12	株式会社東芝	27	三井不動産株式会社
13	株式会社野村総合研究所	28	三菱重工業株式会社 ICT ソリューション本部
14	株式会社日立製作所 横浜研究所	29	三菱電機株式会社
15	株式会社みずほフィナンシャルグループ	30	横河電機株式会社

以上

貸借対照表

一般社団法人システムイノベーションセンター

令和 1 年 12 月 31 日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
[流動資産]		[流動負債]	
現金・預金	¥8,814,124	未払金	¥0
未収会費	¥0	未払費用	¥0
未収金	¥0	前受金	¥0
前払金	¥0	前受会費	¥0
前払費用	¥0	預り金	¥0
仮払金	¥0	短期借入金	¥0
流動資産合計	¥8,814,124	流動負債合計	¥0
[固定資産]		[固定負債]	
(有形固定資産)		固定負債合計	¥0
PC、電話機	¥305,352		
その他 工器具備品		負債合計	¥0
		正味財産の部	
(無形固定資産)	¥0	[指定正味財産]	¥0
		寄付金	¥0
		[一般正味財産]	¥9,119,476
固定資産合計	¥305,352		
		正味財産合計	¥9,119,476
資産合計	¥9,119,476	負債・正味財産合計	¥9,119,476

正味財産増減計算書

一般社団法人システムイノベーションセンター

2020/1/30

2019年1月1日～2019年12月31日

注記:設立年度以前のため前年度実績は無し

科目	当年度	予算	備考
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
受取正会員会費	¥19,500,000		
受取個人会員会費	¥40,000		
事業収益	¥0	¥0	
受取参加費	¥0	¥0	
受取補助金等	¥0	¥0	
受取寄付金	¥0	¥0	
寄付金	¥0	¥0	
雑収益	¥0	¥0	
受取利息	¥57	¥0	
経常収益計	¥19,540,057	¥0	
(2) 経常費用			
事業費			
総会・理事会運営費	¥562,420		
分科会等活動費	¥329,042		
SICフォーラム・交流会活動費	¥1,630,110		
システム塾運営費	¥820,450		
研修講座運営費	¥209,950		
広報活動費	¥176,320		
旅費交通費	¥31,800		
HP構築費・ML運営	¥769,650		
委託費(ロゴ作成)	¥142,000		
租税公課	¥225,087		
雑費	¥27,410		
事業費計	¥4,924,239		
管理費			
事務所家賃費用	¥2,294,511		
人件費	¥1,724,939		
会議費	¥104,311		
旅費交通費	¥31,800		
通信運搬費	¥46,074		
消耗什器備品費	¥332,051		
消耗品費	¥234,811		
保守費	¥23,063		
郵送費	¥7,060		
振込手数料	¥34,676		
雑費	¥7,104		
創立手続き費用	¥655,942		
管理費計	¥5,496,342		
経常費用計	¥10,420,581		

正味財産増減計算書

一般社団法人システムイノベーションセンター

2020/1/30

2019年1月1日～2019年12月31日

注記: 設立年度以前のため前年度実績は無し

科目	当年度	予算	備考
評価損益等調整前当期経常増減額	¥0		
当期経常増減額	¥0		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	¥0		
経常外収益計	¥0	¥0	
(2) 経常外費用			
経常外費用計	¥0	¥0	
当期経常外増減額	¥0	¥0	
当期一般正味財産増減額			
一般正味財産期首残高	¥0		
一般正味財産期末残高	¥9,119,476		
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	¥0	¥0	
一般正味財産への振替額	¥0	¥0	
III 正味財産期末残高	¥9,119,476		次期繰越残高

一般社団法人システムイノベーションセンター 第1期事業報告

附属明細書 財務諸表に関する注記

1 通帳残高と現金

法人設立前に準備委員会として作成した準備委員会名義の口座

法人設立後に作成した法人口座

2019年12月31日時点での通帳残高,および現金残高は下記の通り

①設立準備委員会口座	¥2,887,422
②センター法人口座	¥5,803,660
	¥8,691,082
③現金残高	¥123,042
計	¥8,814,124

2 設立準備資金と借入金

法人設立するのに必要な準備資金として設立準備委員会委員長(現 木村英紀理事
副センター長) から短期の借り入れを行い、2019年3月に全額返済。

借入金額 ¥500,000

貸借対照表の負債部分に短期借入金の科目があるが、年度内に返済したために
貸借対照表上は、短期借入金は無しとした。

3 資産

固定資産として計上した品目と金額は下記の通り。

1. デスクトップPC	¥116,368
2. 電話機	¥33,984
3. ノートPC	¥155,000
	¥305,352

4 備品目録

その他、下記備品をセンター事務所に備え付けた。

パイプいす ×2脚	¥3,024
LANケーブル	¥885
USBカメラ	¥3,153
USBケーブル	¥680
Wifiルータ	¥16,286
書棚	¥26,200
ICレコーダー	¥12,550
	¥62,778

以上

2020年2月12日(水)
提案者 監事・白井 俊明

議題1：監査報告

報告、審議・決議すべきこと：

2019年度事業報告と同決算書の監査結果報告

事由（報告、審議・決議が必要な理由）：

定款第24条にもとづき、事業報告に関わる事項を監査、監査結果を報告する。

添付資料：

1a) 監査報告書

以上

空白ページ

添付 2a) 監査報告書

監査報告書

一般社団法人システムイノベーションセンターにおける 2019 年度（令和元年度）の事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、並びに附属明細書は、監査の結果、当法人の状況を正しく示し事実と相違ないことを認めます。

2020 年（令和 2 年）2 月 12 日

一般社団法人システムイノベーションセンター 監事 白井 俊明 

2020年2月12日(水)
提案者 理事・木村 英紀

議題3：2020年度事業計画（案）及び同予算（案）の件

報告、審議・決議すべきこと：

2020年度事業計画案と同予算書の報告

事由（報告、審議・決議が必要な理由）：

定款第39条にもとづき、事業計画に関わる事項を報告する。

- ・ 2020年度事業計画（案）
- ・ 2020年度事業予算（案）

添付資料：

- 3a) 2020年度事業計画（案）
- 3b) 2020年度事業予算（案）

以上

空白ページ

2. 広報・普及活動

- 1) センターの知名度向上に向けたブランド作りを強化する。
 - ① センターの活動をニュースレター、HP 等で広く周知する。
 - ② 会員向けだけでなく会員外向けのコンテンツを充実させオープンイノベーションの場を構築する。
- 2) センターのHPに誘導するための仕掛けを構築する。
- 3) シンポジウムを開催し、経営層向けにも情報発信する。半期に1回。
 - ① 多様な側面を持つシステム化の活動をあらたなビューポイントのもとに「新人向け」、「中間層向け」、「経営層向け」に開催する。
- 4) システムイノベーションに関わるSICの書籍を出版する

3. センター事業基盤の強化

会員企業の事業領域との接点を考慮したシステムイノベーションを推進し、時代に対応した事業展開の支援を実現するために、センターの中期展望を睨んだ体制を構築する。

- 1) センターの情報発信基盤の強化:
広報活動の手段としてHPをより充実させ、内外向けのメーリングリスト等を活用した情報発信をプッシュ型で実施する。そのための仕組みを構築する。
- 2) センター活動と官との事業連携
企業の潜在的なポテンシャルを発掘するための政府の政策活動とSIC会員企業の事業運営とをつなぎ、システム化の推進体制を構築する
- 3) 外部団体とのアライアンスの推進
システム化を効果的に推進できる団体(5~6団体)と提携する。
- 4) センター運営のガバナンスの強化:継続して規程の整備
知財関連、団体連携のためのルール等を整備する。

以上

SIC事業予算:2020年度(案)

議題3 添付 3b

2020年度第1期総会資料

2020年1月30日

■収入予算

収入科目	会員数	収入見込額	備考
(1)年会費収入			
・正会員	30社	¥19,100,000	
・学会員	35名	¥0	
・個人会員 8名	8名	¥40,000	
会費収入 小計		¥19,140,000	
(2)受託収入(公的機関からの調査委託費)	1式	¥0	
(3)講習会参加費(会員外からの収入)	1式	¥700,000	
(3)共同研究実施費用	1式	¥500,000	
会費以外の収入 小計		¥1,200,000	
(4)繰越金		¥8,600,000	
繰越金		8,600,000	
収入総計		¥28,940,000	

■実行予算

支出科目	予算額	昨年度予算
(1)事業費 小計	¥19,000,000	¥7,150,000
・総会運営	¥400,000	
・理事会運営費	¥300,000	
・実行委員会 運営費	¥200,000	
・分科会・WG・人材育成協議会の運営費 5分科会	¥4,000,000	
・分科会活動 提言に向けた検証(POC)実施	¥1,000,000	
・システム塾運営費 2回	¥1,400,000	
・講習会 5テーマ 60万/1テーマ	¥3,000,000	
・SIC産学交流会運営費 隔月開催 6回	¥1,600,000	
・SICフォーラム運営 隔月開催 6回	¥1,600,000	
・SICオープンフォーラム運営 2回	¥1,000,000	
・広報活動 ニュースレター発行、HPによる情報発信、その他 広報資料(パンフレット等)作成	¥1,600,000 ¥400,000	
・SICの書籍発刊	¥1,000,000	
・海外動向委託調査	¥1,500,000	
(2)管理費 小計	¥6,220,000	¥4,620,000
・事務所 賃貸・共益費	¥2,200,000	
・事務所 消耗品、その他諸経費	¥200,000	
・HP保守費	¥120,000	
・人件費	¥2,400,000	
・旅費・交通費 国内/海外	¥800,000	
・印刷製本代	¥300,000	
・通信費	¥200,000	
・雑費	¥200,000	
(3)センター事業基盤強化費用 小計	¥1,500,000	¥1,830,000
・センターの情報基盤の高度化(HPの充実、広報向けメーリングリストの整備)	¥900,000	
・外部団体との連携活動の強化	¥300,000	
・事務管理の充実(備品類の整備等)	¥300,000	
(4)予備費 小計	¥2,220,000	¥3,400,000
実行予算総計	¥28,940,000	

■予算策定に関する補足項目

(1) 分科会等は原則、主査の大学の会議室で運営。1回当りの開催コストは、謝金、旅費、資料代を想定。

2020年2月12日(水)
提案者 理事・木村 英紀

議題4：会員の状況

報告、審議・決議すべきこと：

2019年度の会員の状況報告及び2020年度新規会員 入会報告

- ・正会員 30社
 - ・新規会員 2社
 - ・株式会社日立物流 1口
 - ・インタセクト・コミュニケーションズ株式会社 1口
- 正会員 合計 32社

事由（報告、審議・決議が必要な理由）：

定款第6条にもとづき、会員に関わる事項を報告し報告内容を承認する。

添付資料：

3a) 2020年度会員リスト

以上

空白ページ

議題4 添付4a)

2020年のSIC会員リスト

	会員企業名		会員企業名
1	NTTコミュニケーションズ株式会社	16	株式会社三菱UFJ銀行
2	NTTコムウェア株式会社	17	株式会社三井住友銀行
3	KDDI株式会社	18	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
4	SCSK株式会社	19	帝人ファーマ株式会社
5	株式会社NTTデータ	20	デンソー株式会社
6	株式会社NTTドコモ	21	トヨタ・リサーチ・インスティテュート・インク
7	株式会社構造計画研究所	22	日鉄ソリューションズ株式会社
8	株式会社コージェントラボ	23	東日本旅客鉄道株式会社
9	株式会社JSOL	24	ファナック株式会社
10	株式会社ソビー	25	富士通株式会社
11	株式会社テクノバ	26	マツダ株式会社
12	株式会社東芝	27	三井不動産株式会社
13	株式会社野村総合研究所	28	三菱重工業株式会社 ICTソリューション本部
14	株式会社日立製作所 横浜研究所	29	三菱電機株式会社
15	株式会社みずほフィナンシャルグループ	30	横河電機株式会社
新規会員 2020年1月入会申し込み			
		31	株式会社 日立物流
		32	インターセクトコミュニケーションズ株式会社

参考 2019年12月31までの会員数

区分	正会員	個人会員	学術会員
入会	32	8	35
退会	2	0	0
会員数	30	8	35

注記：正会員2社 12月末に退会

2020年2月12日(水)
提案者 理事・松本 隆明

議題5：分科会活動の件

報告、審議・決議すべきこと：

2020年度事業計画案にもとづく分科会活動の現状と今後についての報告と協議

事由（報告、審議・決議が必要な理由）：

定款第33条にもとづき、分科会活動に関わる事項を報告して協議する。

- 1) スマートフードシステム分科会
- 2) システムヘルスケア分科会
- 3) システムモビリティ分科会
- 4) デジタルエコノミー分科会（新設案）

添付資料：

無し

以上

空白ページ